



第2回 インターネットマガジン ビジネスフォーラム 開催レポート

1月26日(木)「新潮流! Web2.0 新しいネットビジネスの創り方に着目せよ!」と題した弊誌主催のビジネスフォーラムが開催された。

話題のWeb2.0が特集された弊誌の反響と同じく、2回目となった本フォーラムも定員に達した参加者の多さからその関心の高さを強く感じた。

前半のセッションではGMO VenturePartnersの取締役 村松 竜氏により、「Web2.0時代」がもたらす進化で何がかわるかをベンチャー・キャピタリストの立場から冷静な分析が披露された。資本市場を俯瞰した視点から、Web2.0時代ではVCの役割が単なるファンドから多角的なビジネスパートナーとしての役割が変わると考えており、従来の1.0時代とは違うビジネスを企画する参加者には有益な助言となった筈である。

後半は、サイボウズのネットサービス部ジェネラルマネー

ジャーの小川 浩氏が、Web2.0の進化に伴い、現状のFeed技術も“Feed 1.5”やがては“Feed 2.0”となる、との見通しを語った。メッシュ型連携の増加により、徐々に新たなビジネスが生まれると予見し、サイボウズではFeed 2.0を見据えた新サービスの提供を活発に実践して行くとの事であった。

このフォーラムは、リアルビジネスの最前線で活躍している先駆者の視点を通じて、注目を集めているITキーワードの特徴を参加者がより深く理解することが狙いである。終了後のアンケートでは、誌面と講演内容のリンクが好評を博した。今後も定期的なイベントとして開催されることを希望する。



GMO VenturePartners
取締役 村松 竜氏



サイボウズ ネットサービス部
GM 小川 浩氏

第4回 インターネットマガジン ビジネスフォーラム 「ロングテール化するネット広告 1億総マーケッター時代に向けて」

検索型広告、ブログ、RSSなどのネット技術の進展により、宣伝・広告などのマーケティングの手法が根底から変化しつつあります。新しい時代のネットビジネスでは、宣伝担当が宣伝する時代ではなく、Web担当者がマーケティング感覚をもつ必要があります。このセミナーでは、「ロングテール化するネット広告」と題して、最先端を走る実務者の方にこれからの時代のWebマーケティングについて詳述していただきます。ネット広告の仕組みや商品バリエーションが一気に理解できます。

日時：2006年3月23日(木) 14:00 ~ 17:00

場所：ちよだプラットフォームスクエア
東京都千代田区神田錦町 3-21

交通：東京メトロ東西線 竹橋駅下車徒歩5分

参加費：一般 10,500円(テキスト・税込)

定員：100名(先着) 定員に到達次第申し込みを締め切ります。

プログラム：

- 14:00 「ロングテール~新しい広告の開拓地」
【講師】グーグル(株)広告プランニングシニアマネージャー/高広伯彦氏
 - 15:30 「検索連動型広告とロングテールの密接な関係性を生かすノウハウ」
【講師】アウンコンサルティング(株)マーケティンググループマネージャー/岡田吉弘氏
- 講師・講演内容等は予告なく変更することがあります。

お申し込みは下記ページにアクセスして、必要事項をご入力ください。

<http://direct.ips.co.jp/book/internet/seminar060323/>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp